

ネットワーク上のUNIXマシンをWindowsから利用可能にします

ASTEC-Xは(株)アールワークスの前進である(株)アステックが独自に開発した、純国産PC Xサーバーです。1995年のバージョン1.00の発売以来、ミッションクリティカルなビジネス系アプリケーションの表示用ツールとして、また、高速で正確な描画が要求されるCAD/CAMアプリケーションの操作ツールや教育機関でのUNIX実習用ソフトとして、国内のPC Xサーバーシーンをリードしてまいりました。

1995年以前は、私共もPC Xサーバーの1ユーザーでした。当時のPC Xサーバーは非常に不安定で、業務での利用には支障を感じるがありました。自分たちが安心して使えるPC Xサーバーがほしい。これがASTEC-Xの開発にいたった直接の動機です。

一方、(株)アステックは、1985年の会社設立当時より、UNIXやウィンドウシステムに関する高い知識と技術力を持っておりました。1986年には、オリジナルのウィンドウシステムGMWを開発・発表。また、1989年にはX端末を開発し、国内で幅広いシェアを獲得するまでになりました。このような背景のもと、ASTEC-Xは誕生しました。

ASTEC-Xのホームページ<http://www.astec-x.com/>では、ASTEC-Xの評価版を公開しています。ご評価の段階から、ご不明な点はなんでもお問い合わせください。開発スタッフを含めたトータルなサポート体制で、責任ある対応をお約束します。



UNIXホストのコンソールとの高い互換性であらゆるアプリケーションが表示可能

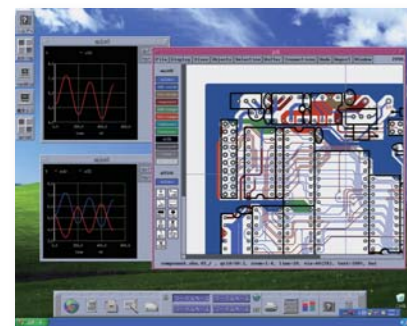


▶ 主要なUNIX OSに対応

Solaris、HP-UX、Linuxの各ディストリビューション、AIXなど主要なUNIX系OSに対応しています。

▶ UNIXホストのコンソールをエミュレート

Xアプリケーションの中には、特定のワークステーションのコンソールでなければ正しく動作しないものや、特定の色の画面でしか正しく動作しないものが多く存在します。ASTEC-Xは、ワークステーションのコンソールをエミュレートする機能や、独自の色数をエミュレートする機能を提供。これにより、従来のPC Xサーバーでは正しく表示できなかったアプリケーションもWindows上に表示できます。



▶ 豊富な導入実績

SolarisやHP-UXなどの商用UNIX OSで標準的なデスクトップ環境として使用されているCDE環境はもちろん、Linuxで広く使われているGNOMEやKDEなどのデスクトップ環境も表示可能です。個別のアプリケーションについても、OpenViewのような運用管理アプリケーション、Eclipseをはじめとする開発環境、ケイデンスやシノプシスなどの繊細な電子設計ツールまで、豊富な実績がございます。

選べる接続方法とウィンドウモード

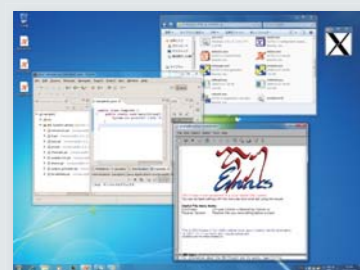
ASTEC-XではXDMCPやrexecなどの3つの接続方法と、マルチウィンドウモードやフルスクリーンモードなど4つの表示モードを用意しています。これらを組み合わせてお好みのX Window System環境を構築できます。

▶ XDMCP

Windows上にワークステーションのコンソールと同じログイン画面やデスクトップ環境を表示します。PCでもワークステーションのコンソールと同様の使い勝手を求める場合に適しています。

▶ rexec/セキュアシェル

UNIXアプリケーションを個別に起動します。UNIXのアプリケーションをWindowsのアプリケーションと同様の感覚で使いたい場合に適しています。



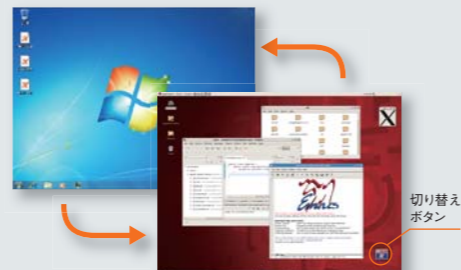
マルチウィンドウモード

Xのアプリケーションのそれぞれのウィンドウが、Windowsの別々のウィンドウになります。



シングルウィンドウモード/ 仮想スクリーンモード

Xのスクリーンが、Windowsの1つのウィンドウになります。



フルスクリーンモード

ボタンで、Windowsのデスクトップと、UNIXのデスクトップを切り替えることができます。

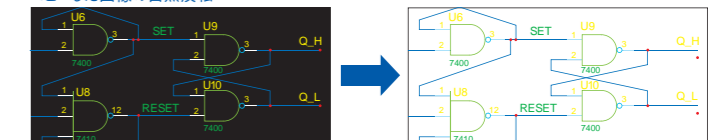
優れた日本語環境

MS-IMEやATOKなど、ふだん使いなれているWindowsのかな漢字変換機構からXアプリケーションに日本語入力ができます。WindowsとXのアプリケーション間での日本語を含む文字列のコピー&ペーストも可能です。ASTEC-Xには、Xの標準のフォントが付属しているほか、各UNIX OS独自のフォントを類似のフォントで置き換える代替フォントも付属しています。その他、フォントサーバーの参照やNFSプロトコルを使用したフォントファイルの参照などの機能が使えます。WindowsのTrueTypeフォントをXのアウトラインフォントとして利用することもできます。

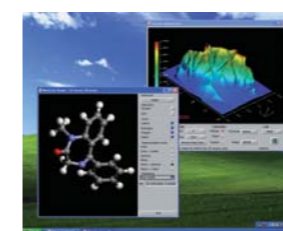
画面のコピー&ペースト機能

Xアプリケーションそれぞれのウィンドウごとのコピー&ペーストのほか、画面上の任意の矩形領域や画面の全体のコピー&ペーストも可能です。コピーした画像は、Windowsのクリップボードとファイルに出力できます。コピーした画像を白黒反転したりモノクロ化する変換処理機能もあります。

コピーした画像の白黒反転



GLXエクステンション



GLXエクステンションはX Window Systemの3次元グラフィックスで使われる描画命令です。GLXエクステンションに対応することにより、3次元描画を行う機械系CADアプリケーションや技術計算のプリ・ポストアプリケーションなど、OpenGLアプリケーションの高速描画が可能になります。

セキュアシェル

セキュアシェルプロトコルを使用した通信では、通信経路が暗号化されるほか、データの圧縮も利用できます。X11フォワード機能により、インターネット経由の通信のような、ネットワークアドレスやポート番号を交換する機能をもつ機器を経由する通信でも、Xのセッションを起動できます。

設定アシスタントでらくらくセットアップ

初心者の方にも簡単にセットアップできる設定アシスタントが付属しています。設定アシスタントはウィザード形式のツールで、質問に答えてゆくだけで自動的に設定ファイルが作成できます。設定ファイルをファイルサーバーに置いて設定情報を共有したり、設定ファイルをメールで配布することもできます。設定ファイルを活用すれば、大規模サイトの管理者の負荷を大幅に軽減できます。

IPv6対応

次世代のインターネットプロトコルとして注目されているIPv6。X Window SystemでもIPv6化の検討が進められています。ASTEC-XもいちはやくIPv6に対応し、先進ユーザーのニーズに応えます。